



「特技を磨くとは 自分を磨く ことだ。」

あたたかく
たくましく
おおらかに

みなさんは自分が胸を張ってこれが好きだと言えるものがありますか。
自分はこれだけはあきらめずにがんばって続けているというものがありますか。
この知識だけは誰にも負けないというものがありますか。

先日、私は10年後の仕事図鑑という本を読みました。そこでは著者がいろいろな視点や角度から10年後20年後、もしかしたらあと数年後になくなるかもしれない仕事、働き方が変わるだろう仕事、逆に生まれる仕事、さらに伸びていく可能性がある仕事などを考察し、未来の予想図のようなものが書かれていました。本当にそうなるかはもちろん誰にもわかりません。変化のスピードは想像以上に速いかもしれませんし、AIが奪うといわれている仕事でも、AIのほうがコストがかかるなら奪われない仕事もあるでしょう。また、AIの普及や進化とは関係なく、これからの時代に必要とされる新たな仕事が生まれる可能性も十分あります。みなさんが今やりたいと思っている仕事や就きたい職業の未来もどうなっているかわかりません。ただ、社会が急速なスピードで変化し、AIがさまざまな場面で台頭してくることは間違いないと思います。

そういった時代の中でこれから生き抜いていくために必要なことの一つは、「好きなことに没頭し、誰にも負けないものを自分に持つこと」が大事なことに思います。華やかな世界やテレビに映るような世界ばかりではなく、どんなことでもその人にしかないといったものを身につけることがこれからはきっと今まで以上に求められるのではないのでしょうか。高校時代はそういったことができる時間や場所やものがあります。もちろん大学にいけばさらにその機会は増えます。大事なことは、適当にやるのではなく、そのことやものに熱中することです。その一つ一つの経験から、自分が本当に没頭するものやその人にしかないものに出会うと思います。そして、やがてそれが職業にもつながっていくかもしれませんね。まずは、部活や勉強や趣味の世界でも、どんな小さなことでもいいから誰にも負けないぐらいがんばってみる。それは必ずみなさんの財産になります。

「特技を磨くとは自分を磨くことだ 自分を磨くことは自信を磨くことだ」

暑い季節ですが、制服はきちんと着るようにしましょう。女子はくつ下をずり下げて履いていませんか。男子はズボンの裾をまくっていませんか。服装の乱れは心の乱れ。服装が乱れたときは、自分の心がずるずると安きに流れている証拠です。毎朝きちんと鏡で自分の姿を映し、気持ちを切り替えて登校しましょう。